

文章上達法

～5ステップで文章スキルを鍛える～

まず、このレポートはかなりクローズドな場所（有料企画の講座生やコンサル生など）でしか渡していないものなので、かなり書きなぐっていきますのでそこはご容赦ください。

文章スキルを鍛えるための方法は型があって、その通りやれば鍛えることができる。

それもたった2種類しかない。

- ①勉強してするか
- ②書くか

たったこれだけだ。

このどちらが欠けてもダメ。

例えば、メルマガを無造作に100通とか書いたって、知識がなかったり普段から勉強する癖がないと全く無意味になってしまう。

逆に、僕の知り合いにもいるけど、
文章を勉強してはいるけど全く書いてないから
全然スキルがついてない人もいる。

なので、
これは文章に限った話じゃないけど
そのスキルを鍛えるための材料が絶対にある。

まさに勉強と実践。

この2つだ。

これをわかりやすくいうなら

「振り子」みたいなもの。

片方を徹底的にやったら、もう片方も同じように徹底的にやらないといけない。

で、これを繰り返せば勝手にスキルはつく。

どのくらいやればいいのか？って問いに対しては
それは個人のスキルの差やステージの差にもよるし、
最初から量を決めてやってしまうと、その量を終わらせること
が目的になっちゃうから、ここではあえてざっくりばらんな数字
を使って解説する。

なので、

これからは文スキルをしっかりとつけることを目的にして勉強と実践をしてほしいと思う。

で、ここで結論からいうと、

まず上達術には段階が5段階ある。

この流れでやれば間違いない、といってもいいくらい。

①理論を勉強する

②文章を書くときの前提条件を鍛える

③真似する

④ネタ集め

⑤オリジナルで文章コンテンツを作る

基本はこの順番でやるのがベストで、

すでにビジネスをやっている人は

自分に欠けているものだけを徹底的にやるといい。

②と④はできてるけど、それ以外の

①、③、⑤はできてないと思ったのならそれをやればいい。

自分の文章が全く読まれなかったり、
商品が売れないのならそこには必ず原因がある。

なので、
1つ1つの流れを今から細かく解説するので
ここでしっかりと腰を据えて文章スキルを鍛えていってほしい。

あと、最初に言っておくと
5つ全てを最初から100%の力でやろうとすると、
絶対に途中で持たなくなってしまうからそれには要注意。

完璧にならず、とりあえずこれやるか一時的な感覚でいい。

だって、
この世の全ての知識を今から勉強するぞ！
となっても、たぶんそれは一生かかっても終わらないと思う。

それこそ東大生以上の勉強量がいる。

なので、
これは自分の裁量でやるしかないんだけど、
ある程度やれたタイミングで次の流れに行くことをオススメする。
そして①～⑤をまんべんなく網羅できるようにしていってほしいと思う。

①理論を勉強する

まずは理論を学んでいこう。

というのは、
文章テクニックとか、人間心理を知るところから。

例えば、
「影響力の武器」という本があるんだけど、
これは人間がものを買ってしまう心理を開発した本。

コミットメント、権威性、社会的証明、希少性・・・
色んな心理学の視点から解説されているし、
すごく基本的なこともたくさん書いてある。

あと、「人を動かす」という本もかなり本質を学べるので
この2冊だけでも読むと理論が結構落とし込める。

で、その理論を日常の色んな視点から固めていくといい。

理論とはいえ、ざっくりばらんなパターンも多いから、
例えば「返報性」を知ったとしても、
それをどこで使えばいいのか？がわからなくなる。

僕の返報性を知った時は、
ビジネスを始めて2年くらいした時だった。

で、常に読者さんの意見を最優先して
無料でスカイプコンサル1時間やります！とって、
ほぼ有料級の知識を無料でプレゼントしてた。

そしてその後、
読者さんがどうなるのか？ってのを
返報性を使って研究したりリサーチしたりした。

返報性って簡単に言うと、
「借りを返したくなる」ってことだから、
案の定スカイプをした読者さんは
その後僕の商品を買ってくれる人がほとんどだった。

他にも僕が何か頼みことをしたり、
ちょっとだけ協力してくれませんか？
ってオファーをするとほぼ100%協力してくれる。

こんな感じで、
まずは何でも研究してみるのが大事。

今後ビジネスをするのなら、

メルマガやブログはものすごく使えるし、
何でも研究し放題だと思う。

Twitterの140文字だけで研究するのもありかな。

あとは日常の会話の中でもできるから、
どんどん学んで研究を繰り返してほしい。

なので、
まず最初に理論を学ぶことから。

落とし込めば落とし込むほど、
リアルの会話の中に教育の理論が隠れてることが
はっきりわかってくると思う。

逆に、
理論を全く理解してないのに
文章を書きまくっても意味がない。

なんとなーくの文章になるから、
その後応用ができなくなる。

しっかりと理論を学んで、
それを自分で説明できるレベルになるのが理想。

さっき紹介した2冊。

- ・人を動かす
- ・影響力の武器

これだけでもいいので読んでほしい。

「人の心を動かす」
ということに関しては、
両方ともアプローチの仕方が違う。

人を動かす→友達や上司を説得するスキル
影響力の武器→お客に購入してもらうスキル

なので、両方学ぶことで
かなり具体的に人を動かす方法がまんべんなくわかると思う。

とはいえ、この2つだけ読めば全ての理論が理解できるわけ
じゃないから、それ以外は教材を買ったり他の本を買ったりし
て自分で研究して行ってほしい。

あと、文章がうまい人ほど
至る所に狙いが隠れてたりする。

じゃあ、この文章のこの部分の狙いは何？
と聞かれたらすぐに説明できるようにしておこう。

もしそれを説明できないのなら、
もう一回戻って理論を学んでみてほしい。

②文章を書くときの前提条件を鍛える

とりあえずある程度理論を落とし込めたら、
次は文章を書くときの前提条件を鍛えていこう。

で、それは何かというと

- ・タイピングスピード
- ・文章の表現、改行の感覚

この2つ。

単純に文字を打つスピードが速い方が沢山かけるので、
文章スキルを鍛えやすい。

ちなみに今ここまで30分ほど。
2000文字くらいかな？

30分でここまで書くことができてる。

あ、でも元々はタイピングなんてクソ遅かった。
本当にビジネスするまでは人差し指だけで売ってたし、
最初の方なんて1記事に4~5時間くらいかかったた。

でもそこから文章をコツコツ書いて、
今の状態に来ることができた。

さっきもいったけど、
「文章を書く量」が多ければ多いほど、
文章を使って仕組みを作る時間が早くなるし
スキルの上達スピードも早い。

できればスタバで周りの人にドンビかれるくらいまでになってほしいし、僕ももっと引かれるくらいになりたい。

タイピングと聞いてちょっと焦った人もいると思うんだけど、
実際はたった1日だけ練習するだけでもかなり速くなる。

中には、全くできなかったけど
たった1日練習しただけでブラインドタッチが余裕でできるようになった人もいるらしい。

その人は女性の大学生で、
1日中カタカタキーボードを叩いてたらしい。

なんか、工夫してやってたら
1日でそうなたらしい笑

若いし単純にポテンシャルも高いと思ったけど、
やっぱ人間って1日だけでもかなりスキルアップできるんだ
なーって思った。

具体的に、
どうやってタイピングを鍛えればいいのか？というと、
もうこれは書きまくるしかない。

どうせなら楽しくやりたい。

「寿司打」というタイピングゲームがあるから、
この難しい版ができるようになるまでやってほしい。



で、もう一つの条件の

- ・文章の表現、改行の感覚

これは、文章を書くときの表現とか
言葉遣いは大事なのでこれもすごく重要。

どんなにいい文章内容でも、
その表現がクソだったり改行が狭くて読みにくかったら
超絶勿体無い。

僕は基本、
大事な部分は1行でも改行するし、
20文字以上を書くときも必ず改行する。

これは、スマホユーザーが圧倒的に多いから。

これを理解して文章を書いている人と
理解せず書いている人がいるから、
真似する人は絶対選んだ方がいい。

ここでの注意点は、
真似する人を誤ると、自分も失敗しやすくなること。

例えば、

太宰治が好きだから、
太宰治の文章表現を真似しよう！

と考えてしまうと、
たぶんわけのわからない文章が完成する。

確かに小説家の真似をしようと思うのは悪いことじゃないけど、彼らはかなり表現が抽象的すぎるから、真似しても書けない可能性が高い。

ちなみに、
僕が最近真似してるのは「わかりやすい文章」を書く人。

ちきりんさんというブロガーさんがいるんだけど、
僕はこの人の文章を最近の研究して真似して書くようにしてる。

ちきりんさんは本も書いてて、
読んでたらかなりスラスラ読めてしまう、
すごく読みやすい文章だと思った。

ブログも2005年からやってるので、
かなり学びになる。

で、この前提条件を鍛えるためには
1番早いのが「写経」すること。

これは、文章を一語一句そのまま書き写すという作業。

手本にする人を決めて、
その人の文章をパソコンの右側において、
自分が描くスペースを左側にもってきて、
ひたすら文章を書く。

で、写経するときは、
その人の言葉遣いや改行の感覚を意識しながら書く。

身体に染み込ませる感じで。

これは実際にやってもらわないとわからないと思うから、
試しに僕のメルマガを写経してみるといい。

たぶん、一語一句書き写すと、
僕の文章の感覚がそのままわかってくると思う。

「で、～」とか
「とはいえ、～」とか。

かなり文章の癖が掴めると思う。

これが結構大事なことで、
文章がうまい人の文章を徹底的に写経しまくれば
かなりレベルアップできる。

ここでの注意点として、
ただの手の運動にならないことだ。

しっかりと「文章の狙い」を考えながら書かないといけない。

僕もそうだけど、
メルマガには教育の狙いや要素が詰まりまくってる。

ただそれを書きたいから書いてるわけじゃなくて、
当然全ての文章には狙いが隠れまくってる。

逆に、教育の狙いや要素がない文章なんてない。

なので、
まずはじめに理論を学んだ後に、
すぐ僕のメルマガを写経すると、
かなり教育の狙いが理解できると思う。

なんかこう、感覚がわかってくるというか。

僕もうまい人のメルマガを研究しまくって書いてるから、かなり写経するにはもってこいのメルマガだと思う。

どんどん写経してほしい。

あと、写経しまくっていると、文章に対して何か違和感のようなものがあることに気づいてくる。

ん？この表現なんか違和感あるな？とかあ、ここなか言葉遣い変だぞ？的な。

こういう感覚になる。

これが超大事なので、俺ほどライバルはやってないでしょw ってくらい写経していい。

ちなみに僕は今でもうまい人の文章を写経することがある。

だから、こんなに書くやついねーなって思いながらやれてるからなんかスーパーヒーローにでもなった気分になる。

うおおおおおおお！って感じになる。

そのおかげで
かなり早く文章だけで売れるようになった感覚はある。

それに、もう文章だけで食ってけるレベルにはなれた。

これも当然、
うまい人の文章を研究したり
写経しまくったりしたことが生きている。

考えながらやると、
本当に成長スピードは速くなる。

あ、ネット上をみると
たまに「写経するなんてアホ」っていってる人がいるんだけど
そうじゃなくて、「写経だけをする人がアホ」なだけだから、
ぜひ安心してほしい。

10万文字くらい写経すれば、
そこそこのレベルにはなる。

- ・文章の中の教育の要素や狙いが見つけられて
- ・タイピングのスピードが上がって
- ・うまい人の文章の中に違和感を感じるようになれば

もう写経する目的は果たしてるから、
その目的に到達したのにまだ写経するのはアホだと思う。

本当に写経すると、ただ文章を書くだけだから
超楽になるんだよね。無心になる。

だからただ手の運動をしてるだけの人が多いんだけど、
これは「文章スキルを鍛える」って目的から
かなりかけ離れてるから、気にせずやってほしい。

要は、手段が目的になってはいけないよ。ということ。

ここまで落とし込めば、かなり全て条件をクリアできるから、
1時間で5000文字とか書けるようになると思う。

普通の人なら、
1時間でも1000文字も書けないから、
それができるだけで単純に普通の人5倍の能力があるのと等
しい。

ちなみに、このレポートもかなりノンストップで書いてる。

結構な文字数だから、
もしかしたら驚いたかもだけど
かなり無心で書けてるので全然苦じゃない。

ここまでするのっていい。
まあ、僕もまだまだタイピングは遅いと思ってるから、

もっと書きまくって鍛えようと思ってる。

あとはこれから文章を使って食っていくレベルになるのなら、これはなおさら重要だと思う。

③真似する

次は真似して文章を書こう。

単純にこれは

うまい人の文章をそのまま真似して書けば、
もうそれだけでもかなり商品は売れてしまう。

ちなみにこれは丸パクリではないし、
もし僕のメルマガや他のメディアの文章を全て丸コピーだろって思われるくらいパクられたら、そこは大人の対応をするのでそこはご注意を。

ここで大事ななのは、
まずは理論を真似するってことだ。

で、真似には2種類あって、

- ・ 表面を真似する
- ・ 構造を真似する

これだ。

ちなみに、表面を真似する方は
見た目同じような文章を書いたりしてしまうと
「丸パクリしてませんか？」
と思われることがある。

仮に、僕が漫画書きました！って言って
そのタイトルが「クレヨンしゅんちゃん」だったら、
絶対ネット炎上すると思う。

単純に、「クレヨンしんちゃん」だろ！
って思われるから。

この場合は、名前を目に見えるわかりやすい形で真似してしまってるのがいけない。だからやったら丸パクリだと思われる。

だからこそ正しい真似の仕方は、
後者の「構造を真似する」ってこと。

例えば、クレヨンしんちゃんのキャラクターの構成やストーリーの要素や流れを真似したり、エンタメの組み立てを分析すれば、それをそのままオリジナル漫画を書くときに活かすことができる。

それができれば、
面白く漫画を書くためにはどうすればいいか？
がわかってくると思う。

あと、構造を真似しても、
読んでる人からしたら全くわからないのがほとんど。

なので、
正しい真似の仕方は「構造」

それをやるにも、やっぱり最初の「理論の勉強」が重要。

ここがわからないと、
そもそも真似しようがない。

表面的な真似の仕方しかできなくなる。

それでいうと例えば、
僕は過去にモテなくてコンプレックスだった、

というのをストーリーのネタをして使ってるんだけど、
これも共感を生んだり、自分を自己開示してブランディングする
ために書いている。

だけど、しゅんえいと全く同じ体験をした人って
絶対にこの世にはいないから、
それをそのまま真似しようとしてもさすがに無理がある。

なので、
もしこれを真似しようとするなら、
まずはマインドマップやメモに過去のコンプレックスや辛い経
験や失敗した経験を箇条書きにしてリストアップして、
それを元にストーリーで書いてみることをオススメする。

小さな経験でもいい。

負けて悔しかったことや
異性に振られたこととか。

何でも文章コンテンツになる。

僕が初心者のは、とりあえずうまい人のメルマガを真似しま
くって書いて、商品もその人の教材を買って真似してた。

で、1ヶ月くらい書いて1つの小さい仕組みを作った。

マジで真似だけしかしてかったなあ。

当然その人も過去のストーリーや文章テクを駆使して人間心理を動かして商品を買ってたので、それも汲み取りながら真似した。

その時の僕は、まだそこまで理論を理解できてたわけじゃなかったと思う。

いうてせいぜい60%くらいの理解度だったと思うけど、何とか教育の要素を真似して書いてた。

で、その1ヶ月。

小さな仕組みから25万くらい発生したんだっけ。

これは本当に自分としても衝撃で嬉しかったし、たぶん今後一生忘れないと思うなあ。

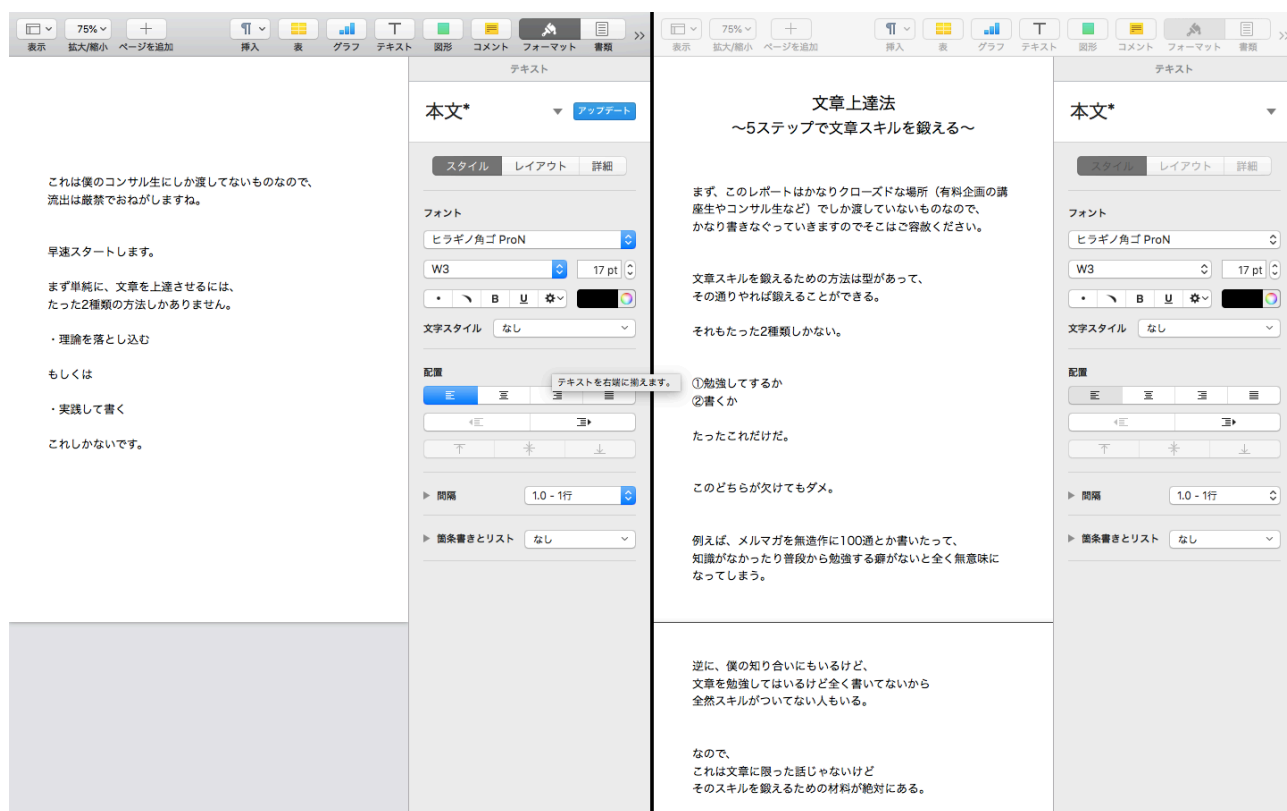
当時は実績もなかったし、内容もかなりショボかったし、正直な話、「これで本当に売れんの？」って思ってた。

でも実際にそんなんでも売れたから、
そこでとりあえずやればいんだなって思った。

と同時に、
文章スキルの凄まじさを知った。

あ、ちなみにこの時も写経と同じ。
見本を右側、自分が書くスペースを左側にして書けばいい。

こんな感じで。



こんな風に、文章の構造の骨組みだけ抜いて書く感じ。

で、表面を変えて書く。

だけで全く別物になる。

さらに理論を勉強して落とし込んでおけば、
大事な要素はそのまま残して使える。

マジでこの繰り返しでしかないし、
僕もこんな感じで真似して書いてたりする。

僕の知る限りでは、
これをそのままやって月収30万突破した人もいる。

ちなみにそれは僕の講座生で、
僕のメルマガと商品をそのまま真似して
月30万自動化したらしい。

確かにその人のメルマガとかレターとか見せてもらったんだけど、完全に構造を真似して書いてた。

たぶん、初心者の人が見たら普通に見抜けないと思う。

ブログ、YouTube、メルマガ、レター・・・
全てそれと同じようにやれば簡単に気楽にできちゃう。

だからこそ、
気楽に真似できる人は超楽にコンテンツが作れるんだと思う。

あ、あと言い忘れてたけど、
年収3000万までなら真似だけでいける。

だから僕も3000万いくまでは
真似だけで行こうと思ってる。

月収100万なんてなおさら真似だけでいい。

僕も190万とか突破した時は
うまい人の文章を真似しかしてなかったの。

とにかく今は真似しまくってればいい。

コンビニだって互いにいいところを真似しあってるだけだし、
やってることってほぼ一緒じゃんって思う。

つまりそれと同じだし、
ビジネスってそもそもどんな時代も後発組の方がいいと思う。

だって、目の前に解答（見本）があるんだから、
それマネできるじゃん、って思うから。

しかも僕がやってるような

「情報発信ビジネス」こそ成功してる人の解答用紙を無料で見れるから、マジで真似しやすいし、勝ちやすい。

僕だって、

ブログ、YouTube、Twitter、メルマガ、レターとか全部公開して見れるようにしてるから、（限定公開もある笑）これ全部真似したらいいのになー。

って本当に思う。

だけど、みんなマジでやんない笑

周りはやんないって知ってるからこそ勝てる。やればいいのになー。もったいな・・・

④ネタ集め

じゃあ、正しく真似できるようになったら、次はオリジナルでコンテンツを作るための訓練をしていく。

あ、ちなみにもうここまできたら、かなり文章スキルは高い。

人によって個々の差はあるだろうけど、
文章だけで食ってくレベルにはなってると思う。

ここでやることをやれば、
もうあなたは上級者だと思うなー。

しかも、面白みのある
価値のあるコンテンツを作り放題。

ここまで来れば超楽しいから、
ぜひここからは今以上に楽しんでほしい。

あ、ちなみに僕が文章だけで月30万くらいで伸び悩んでた時期
があったんだけど、その原因こそがここで解説することだっ
た。

要は、「ネタ」の量が全くなかったことが1番の原因だった。

これを教材を買った時に気づいて、
そこからはもう毎日リサーチしてネタを集めまくってる
(今も毎日集めてる)

で、ここでのネタ集めってというのは

- ①知識と
- ②経験と
- ③思考

の3つ。

例えば、もし今すぐに小1の7歳にタイムスリップして
今すぐ文章だけでコンテンツ作ってみる！
と言われても流石に無理がある。

いやいや、僕7歳だよ？

ってなる。

だって、

- ・恋愛も未経験
- ・部活も未経験
- ・受験も未経験
- ・就活も未経験
- ・親孝行も未経験
- ・バイトも未経験
- ・一人で電車にも乗ったことない
- ・社会の常識も知らない

こんな状態。

だから普通に生きてたら、
何にも知らん人間だと思う。

単純にネタがない。書けない。

でも、20代だったらどうだろう？

- ・恋愛はしたし
- ・大人のお店も行ってるし
- ・バイトもやったし
- ・県外に旅行にも行ったし
- ・会社で働いて給料をもらったこともある

7歳に比べたら、相当な人生経験をしてるはず。

だから、
その経験をそのまま素直に文章にしてコンテンツにするだけで
完全に自分にしか作れないコンテンツを作ることができる。

初めて真剣に自分のストーリーを文章にしたのは
確か2018年の8月とかだったと思うけど、
マジで悩みとか失敗とかコンプレックスの塊だったから、
書くことが山ほど出てきた。

かなり濃い経験もしたし、
昔から将来に対して考えることばっかだったから、
結構スラスラ書けてた。

あ、これはわざと早いうちから濃い経験をしろ！
ってことじゃないくて、
紙に書いたりしてリストアップしてみれば
意外とたくさんあるんだよーってこと。

結構書いてみると出てくるんじゃないかな？

生まれた時から全て完璧な人間なんて
この世には1人もいないわけなんだし。

あとは好きな人の本を読んだり、
ブログ、メルマガを読んでみるだけでもネタになる。

ちなみに僕は決めた人のメディアは隅々まで読むようにして、
アウトプットも必ずやるようにしてる。

ブログだったら3日かけてでも全て読むし、
メルマガも必ず毎日返信して自分にコミットしてた。

僕は結構サボり癖があるから、
そうやって自分に縛らないとやらないってわかってるからこそ。

で、そんな感じでブログを読んだりすると、
かなりその人の普段の知識と経験と思考がストンと入ってくる
感覚がする。

それに、ブログは時系列だから
その人の成長の変化も読み取ることができちゃう。

なるほどねー
こーやって成功してきたんだーとか。

初心者の頃はこんなことしてたんだなーとか。

これはマジで隅まで読まないとわかんないんだけど、
読むだけで人の知識、経験、思考が盗めるから是非やってほしい。

ブログは多すぎていい人のブログを探すのは大変だけど、
自分が素直にいいなって思える人を見つけてもらって
たくさんネタを集めてほしい。

で、そこに盗めそうなストーリーの構造や知識があったらすぐに真似して自分のコンテンツにしよう。

あとこれは普通の僕の疑問なんだけど、みんなホリエモンさんとか与沢翼さんとか最初から有名な人の本しか読んでないよね・・・

確かにそれも勉強にはなるかもだけどね・・・

でもそれより大事なのは、普通の凡人がちゃんと努力して成功した話を書いてある文章を読む方がいい。

というかその方が再現性が高いんだよね。

で、いいネタがあったら容赦なく真似る。

当然、ネタ集めのコンテンツが多ければそれだけ早く成功できる可能性は高い。

たまにメルマガ返信で、「超刺さりました。」って返信をくれる読者さんがいるのは普通に嬉しいけど、

あれもただうまい人のネタを
そのまま真似して活かしてるだけなんだよね。

もちろんそれはいいネタを見つけて真似してるから、
これは情報源を言わない限りは絶対わかんないと思う。

共感されたり、グサグサ刺さる文章が書けるのは、
普段からアンテナを張って、
ネタ集めするように意識してるからこそ
そういう文章が書けるんだと思う。

(とはいえ、
僕もまだまだケツの青い若造だからもっとネタ集めるけど。)

で、思考も盗める。

この考え方いいなーとか、
この人のマインドわかるわーって感じで

いいと思ったコンテンツに出会えたら、
その人の思考を丸っとパクってみよう。

その上で文章を書けばかなり魅力的なコンテンツになる。

僕が普段から口すっぱく言ってる

「仕組み化」とか「資産をためよう」とかも、
僕がオリジナルで考えたんじゃないくて、
成功してる人が言ってたからそれを盗んだだけ。

集客の仕方も、
6つの教育の理論も、
LTVも、

僕が勉強していく中で落とし込んで、
それをもっとわかりやすくして
「講座」にしてたりする。

それだけでもぶっちゃけかなり満足されるコンテンツになっ
てる。

あと、執筆大学に入ってる内容に
そもそもたどり着ける人自体少ないし、

これはかなり希少性の高い場所でしか知れない知識だから、
それをそのまま無料でコンテンツにして読んでもらうだけで
めちゃくちゃ価値提供になる。

なので、
仮に今、月100万突破してないのなら、
今は「オリジナル」で書く思考は全てドブに捨てよう。

これがクソ大事。

他の発信者が個性が大事だよーとか、
USPを出さないと差別化になんないよーとか言ってるから
なんか混乱するとおもうけど、真似でいい。

100万稼ぐまではマジで真似してればいくから。

徹底的に守破離だ。

いや。守守守守守守守破離くらい。

基礎ありきの応用だし、
真似をしなければいけないし、
そのためにもネタ集めがクソ大事。

これだけでマジで年収3000万とかいける。

まだそこまで到達してないなら、
徹底的に真似しまくってネタ集めしまくってほしい。

あとは、
ネタ量＝質の高いコンテンツ
って言えるくらい。

ネタが多い文章ほど面白いし、
コンテンツの質が高いのはそれだと思う。

きっと偉大な文豪は
これまでの人生の知識、経験、思考がありえないほどあるんだ
と思う。

だから当然、
共感されたり感動させる文章を書けるんだなと。

だから、
とにかくネタを集めること。

本を読んで、ブログを読んで、ネタを集めるべし。

その上で、普段の日常も全部ネタになるから、
そこでも日々意識して寝たを集めてコンテンツにしてほしい。

ここらへんのネタ集めで、
あなたのコンテンツレベルは変わる。

⑤オリジナルで文章コンテンツを作る

で、ネタもしっかり集めたら
いよいよここからはもっと上級者になるための解説になる。

ここではもう基礎がガッチガチに固まってるから、
ここからはオリジナルで文章を書いていこう。

このフェーズはかなり稀少性があるし、
コンテンツの質も相当高い。

メルマガもさらっと書けるし、
ブログだって10分とかで1記事かけるくらいタイピングも早い
はず。

レターも何枚も書けるようになるから、
このレベルに来ればもっと楽しくなる。

あれもこれもどんどん書きたくて仕方なくなっちゃうかな。

で、具体的なオリジナルで書く方法だけど、
これは仲のいい友達が目の前にいる感覚で書くこと。

そうすれば無意識で
何を話そうかな？と考えるから、
そのまま無意識にペラペラ話す感覚でスラスラ書ける。

書くよりも話す方が当然情報量が多くなるから、
話そうとすることをそのまま文章にした
カタカタとタイピングすればいい。

一見周りの人間から
カタカタ叩いてるだけに見えるけど、
めちゃくちゃ多く文章コンテンツが量産されてる状態になる。

別名、フリーライティング力。

まあ、フリーランニング的なニュアンスなんだけど、
それをイメージしてもらえたら嬉しい。

ただフリーライティングといっても、
無造作にがむしゃらに書きまくるわけじゃない。

しっかりと理論を知って、
必要な要素も盗めるようになって、
ある程度のネタを集められてるからこそ
オリジナルで書ける。

あ、ここで投資の教育いれないとなーとか、
ここは目的の教育が必要だなーとか。

こういうのが無意識に考えれて、
それに特化したネタを引っ張って文章にできるようになる。

なので、
マジでここまでくればもう
人の心を動かすことがお茶の子さいさいだと思う。

で、これは普段直接人と話すときも一緒。

ここで理想の未来はなそーとか、
ちょっと一旦先に返報性入れとくか一的な。

こんな感じですぐ無意識で考えれて、
それに合うネタがポンって出てくる。

これを言うとなんか天才なの？
って言われるかもだけど、
これはもう訓練した人にしか訪れない未来だと思う。

だからマジで。
ここに書いたことをそのまま「やるだけ」だよ。

- ①理論を勉強する
- ②文章を書くときの前提条件を鍛える
- ③真似する
- ④ネタ集め
- ⑤オリジナルで文章コンテンツを作る

これを繰り返して寝言で言えるレベルになってほしい。
そうすれば文章を書いているだけでお金は無限に稼げる。

追伸

ここまで色々書いたけど、
かなり基準が高くてギャップがあったと思う。

もし今あなたが初心者なら、
たぶんなおさら思ったかもしれない。

だけど、
生きてる限り文章（文字）って使うわけだし、
そのスキルがあったら永遠に稼ぐことは可能になる。

って考えると、
長い人生100年のうち、
たった1年とかを文章を鍛える期間にしたとしても、
超安い自己投資なんじゃないかな？と思う。

「1年」というと、
なんか長く感じるかもだけど、
今話した文章スキルを手に入れるまでに実際は1年すらいらな
い。

毎日の休憩時間とか、寝る時間を多少削ってやるにしても、
1ヶ月もあればいいと思ってる。

24時間全部使えるのなら、
1週間。つまり7日でもいける。（これは相当努力が必要）

7日間ずっと書ける人ってなかなかいない。

で、もし本気のフルMAXでやるんだったら、
丸一日パソコンと向き合って、
ひたすらキーボード叩きまくってみればいいと思う。

実際、さっきも話したけど
僕はありえないくらいタイピングができなかった。

だから、「毎日寿司打やるぞ！」って決めて
それを毎日の習慣にしたら、
3日経っただけでもかなり早くなった。

そのおかげか、
コンテンツ作成スピードも上がった。

売上も上がった。

ちなみに今月はすでに84万ほど報酬が発生してる。

だからこそやってほしい。

お世辞抜きに。

本当にちゃんと正しく文章を鍛える人って少ないと思う。

文章を書かないと稼げないって知ってるはずなのに、

理論を勉強してない
タイピングスピードが遅い
ネタを集めてない
上手い人の研究をしてない

こんなのマジで論外。

これじゃ無理だよ笑

自分は鍛える前に、「あ、俺全然論外だわ・・・」
って思ったからこそ、
とりあえず最低条件くらいはやらないとな。

って思って、
ここまでやるやついねーっしょ！ってくらいやるつもり。

そうやって素直に思いながらやれば、
マジでライバルなんていないし、
全てブルーオーシャンになる。

どうせやるんだったら、
今しっかり努力してあとで思いっきり楽しようぜ！

って僕は思う。

パソコンの前に座ってカップラーメンをすすりながら、
Twitterのタイムラインを眺めて「楽」をして、
朝7時に起きて満員電車で死んだ魚の眼をしてるおっさんに
ぎゅうぎゅう詰めになされて、
毎日生き苦しい生活に慣れる「努力」をするのか？

それとも、

パソコンの前に座ってカップラーメンをすすりながら、
文章を鍛える「努力」をした後に、
沖縄で好きな人と楽しみながら美味しいお酒を飲んで
のんびりしながら「ラク」をするのか？

マジでこの違いだと思う。

文章スキルは一生ものだし、
鍛えても鍛えすぎることはない。

持っていれば得しかない。

逆に損することってあるのかな？

いや、ないでしょ。

得しすぎてヤバイっしょ笑

それを肝に命じて、
コツコツと鍛える努力をしながら、
魅力的な文章を書けるようになってほしいと本気で思う。

マジで一生使えるから。

本当にこれは声を大にして言い続けるから、
自分を信じて鍛えまくってください！

以上

しゅんえい公式ブログ：<https://syunnei001.com/>